

◆農業委員の公募状況(最終公表)

1. 推薦を受けた者の数 8人 うち認定農業者の数 5人
 2. 応募した者の数 2人 うち認定農業者の数 0人

○推薦を受けた者

氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況			認定農業者等の確認	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の有無	推薦をする者								推薦の理由	
				職	年月日	経営形態	主な作付品目	耕作面積(ha)			法人または団体				農業者					
											名称	代表者の職・氏名	目的	構成員の数(人)	構成員たる資格・要件	氏名	職業	年齢		性別
1 鈴木利令	農業兼会社員	60	男	就農 広野町農業委員 広野町農業委員会職務代理者 広野町農業委員長	昭和55年4月1日 平成14年7月20日～平成24年7月7日 平成24年7月8日～平成27年7月7日 平成27年7月8日～ 現在	兼業	水稻	10.0	○	無	六反田水利組合	組合長 木田巧	農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する。	23	広野町に在住し、農地を有する者	坂本久男	農業	63	男	被推薦人は、認定農業者として稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの農業委員歴、農業経験等から地域の信任を得ている。また、地域の農家からの人望も厚く、農地中間管理機構を活用した農地集積、耕作放棄地の解消、風評被害払拭等、現在も真剣に取り組んでおり農業委員会業務と町農業の振興発展に貢献できると考えるため推薦します。
2 猪狩和也	農業	56	男	就農 広野町土地改良区理事 広野町農業委員	昭和61年7月 平成24年12月21日～ 現在 平成30年7月8日～ 現在	専業	水稻	13.0	○	無	-	-	-	-	-	渡邊忠義 黒田典久	農業兼自営業 農業兼会社員	67 56	男 男	被推薦人は、認定農業者として、稲作を長年にわたり精力的に展開され、農業委員会業務に貢献出来ると考えるため推薦します。
3 松下功	農業	71	男	広野町農業委員 広野町農地利用最適化推進委員 広野町第11行政区長	平成27年7月8日～ 平成30年7月7日 平成30年7月8日～ 現在 平成29年4月1日～ 現在	専業	水稻 野菜	0.4	-	有	-	-	-	-	-	北郷憲一 岡田秀平 鯨岡英博	農業兼会社員 農業兼獣医師 農業	80 71 68	男 男 男	被推薦人は、これまでの農業委員および農地利用最適化推進委員の経験から地域の信任を得ており、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止解消等、農業委員会業務に貢献出来ると考えるため推薦します。
4 矢内豊	農業	68	男	JA福島さくら理事 広野町農業委員 広野町土地改良区理事 広野町ほ場整備推進委員長	平成26年～ 現在 平成26年～ 現在 平成29年～ 現在 平成28年～ 現在	専業	水稻 野菜	22.2	○	無	-	-	-	-	-	矢内正三 小磯良雄 日和田正勝	農業 農業 農業	72 87 69	男 男 男	震災後、農協理事、広野町農業委員、広野町土地改良区理事、ほ場整備推進委員長としての経験等から地域のため活動し、現在、地域の水田面積の半分ほど作付けしているため、農業委員会業務に貢献できると考えるため。
5 大和田義英	農業	72	男	広野町第18行政区長 広野町土地改良区理事 広野町農業委員 広野町人権擁護委員	平成25年4月1日～平成27年3月31日 平成20年12月21日～ 現在 平成24年12月21日～ 現在 平成25年7月1日～ 令和元年6月30日	専業	水稻	0.7	-	有	広野町土地改良区	理事長 渡邊正俊	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	428	広野町に農地を有する者	門馬巧 北郷伯弘 白土庄一	農業 農業 農業兼自営業	76 66 62	男 男 男	被推薦人は、農業者として、稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまで代下水利組合長や農業共済部長兼損害評価委員などの役職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。また、広野町土地改良区の理事として理事長を補佐し、運営を通して地域農業のため尽力している。農業委員会においては、豊富な経験と旺盛な責任感のもと、農業・農政に関する各種事業を行うなど、広野町の農業発展に多大な貢献をしている。などの理由から、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。
6 小野謙治	農業兼自営業	65	男	就農 NOSAI福島 箒平地区共済部長 広野町農業委員	昭和50年4月1日 平成18年4月1日～ 現在 平成30年7月8日～ 現在	兼業	水稻	3.7	○	無	-	-	-	-	-	久保田勝久	農業兼会社員	62	男	被推薦人は、認定農業者として、稲作を長年にわたり精力的に従事され、その技術・知識が高く評価でき、地域活動にも熱心であり、地域からも信頼される人材である。農業委員を経験されており、農地に関する専門知識も豊富で、何事にも積極的に取り組まれ、前向きな発言が期待できるため推薦します。

○推薦を受けた者

氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況			認定農業者等の確認	農地利用最適化推進委員会への推薦・応募の有無	推薦をする者								推薦の理由		
				職	年月日	経営形態	主な作付品目	耕作面積 (ha)			法人または団体				農業者						
											名称	代表者の職・氏名	目的	構成員の数 (人)	構成員たる資格・要件	氏名	職業	年齢		性別	
7	大和田幹雄	会社役員兼農業	71	男	(株)詩仙コンサルタント勤務 (株)西本建設勤務 (株)大和田測量設計設立	昭和43年4月～ 昭和58年4月～ 昭和61年9月～ 現在	兼業	ブルーベリー	0.2	-	無	-	-	-	-	-	根本安知	農業兼会社員	73	男	被推薦人は、農業者としての農業経歴は薄いですが、減反政策での農地の有効活用など、積極的に農業に取り組む姿勢がうかがえる。また、測量・設計・情報処理業務に携わっていることから、農地マップ、ロボットによる自動運転など、農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止、また、農業後継者の高齢化など、立場の違う視点から農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。
8	渡邊幸貴	会社役員	44	男	合同会社 和多鍋	平成30年4月1日～ 現在	兼業	畜産100頭	-	○	無	-	-	-	-	-	松本孝一	農業	78	男	被推薦人は、現在、畜産業を営んでおり、東京市場へ出荷している。都内飲食店へ取引を拡大しており、旅館業も経営していることから、福島県の風評被害の改善等、町農業の振興に貢献出来ると考えるため推薦します。

○応募した者

氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況			認定農業者等の確認	農地利用最適化推進委員会への推薦・応募の有無	応募の理由	
				職	年月日	経営形態	主な作付品目	耕作面積 (ha)				
1	小林一夫	農業	66	男	就農 矢吹町農業委員 矢吹町農業委員 矢吹町土地改良区総代	昭和49年 平成14年～平成17年 平成26年～平成29年 平成23年～令和2年	専業	水稲	0.3	-	有	私は、就農後45年間農業に従事し、矢吹町農業委員、矢吹町土地改良区総代などを歴任し地域農業の発展に努めてきました。その知識経験を活かし、農業委員として農地の利用集積集約を推進するとともに農業の発展・振興に貢献したいと願います。
2	谷平正成	無職	67	男	-	-	自家消費	にんにく 玉ねぎ	0.1	-	無	私は、在職中に、農業委員会事務局に通算12年勤務したことから、その経験を活かし、農業委員として広野町の農業の発展のために活動したい。